

所管課	教育推進部学校教育課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第3章 元気創造都市		03 学校教育		03 児童・生徒の心の居場所をつくる											
事業：奨学金事業											整理番号	0548				
目的	教育の機会均等に寄与するとともに、次代の社会を担う有用な人材の育成に資する。															
目標	対象者の全てに奨学金を給付する。															
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		4,531		コスト情報・評価	総コスト（千円）		6,513		総合評価 A 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		3,371		内訳	事業費		4,531		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		1,982		有効性		A			
		地方債		0			公債費		0		奨学金の給付により、教育の機会均等に寄与するとともに、次代の社会を担う有用な人材の育成に資することができた。					
		その他特定財源		1,160			一人あたり（円）		58							
							世帯あたり（円）		138							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	教育の機会均等に寄与することができた。										
今後の方向性	各種の支援制度の変更にすばやく対応していく。															

事業 優先順位		2	細事業:奨学基金積立事業				整理号		01			
目的		市奨学金の財源確保										
目標		奨学基金への積み立てを継続する。										
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	昭和47年度	根拠 法令	河内長野市奨学金給付条例第2条						
事業費・財源	事業費・財源 内訳	平成25年度		平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 参考	平成25年度		平成24年度	比 較		
		事業費(決算額)(千円)		832	0		832	総コスト(千円)		1,061	238	823
		一般財源		0	0		0	事業費		832	0	832
		国庫支出金		0	0		0	人件費		229	238	-9
		地方債		0	0		0	公債費		0	0	0
		基金寄附金		832	0		832	一人あたり(円)		10	2	8
				0				世帯あたり(円)		22	5	17
				0				職員数(人)		0.03	0.03	0.00
								再任用職員数(人)		0.00	0.00	0.00
		今後の方向性		ふるさと応援寄附金からの積み立てなので、同寄附金の制度を活用していく。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	高校生等とその保護者							
	A	A	A									

事業：奨学金事業

教育の機会均等を図るとともに、次代の社会を担う有用な人材の育成に資するため、奨学金の給付を行った。

細事業：奨学基金積立事業

1. 奨学基金

寄附金を奨学基金に積み立てた。運用利子は奨学金給付事業に充当した。

区 分	金 額 (円)	内 訳	金 額 (円)
平成24年度末基金現在高①	75,825,044		
平成25年度積立額②	832,000	寄附金	832,000
平成25年度末基金現在高①+②	76,657,044		
平成25年度運用利子収入	327,834	奨学金給付事業に充当	327,834